



農林大学の動き(R1年8月)

2019. 9. 20

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○オープンキャンパスを開催

学生募集の一環として 4 回開催したオープンキャンパス『緑の学園』の参加者数は、延べ 66 名であった。(昨年比 92%)

またアンケートの結果、「入学したい」と答えた人(3 年生・社会人)は 37 名であった。(昨年 40 名)

出願受付まで残り 1 か月となり、オープンキャンパス参加者へのフォローアップを兼ね、県内の高等学校を再度訪問。



○「中国地方農大農業経営力養成講座」に本校から 5 名の学生が参加(8/7~9 島根農林大)

先輩農業者の講義や、卒業後、農業とどう向かい合っていくのかのセルフワークなどを学び、中国ブロック農大生の交流にもつながった。



○林業エンジニア研修を実施(8/19~8/23)

林業エンジニア研修(簡易架線集材技術)を、2 事業者から 5 名の研修生の参加で実施。主索とスイングヤーダを組み合わせた、「フォーリングブロック式」の索張り方式で集材。立木は大径化しており、今後増加すると思われる小面積皆伐に対応する索張り方式として、今後普及すべき索張り方法の一つ。



○「しまねの農林業体験教員研修」を実施(8/19~20)

新規採用教員を中心に 38 名が参加。わなか農園生越氏による講演、また各専攻に分かれての体験実習も行った。

実施後のアンケートを見ても、大好評の研修であった。



○平成 31 年度第 1 回日本農業技術検定

7 月 13 日に開催された日本農業技術検定 2 級に 1 名、3 級に 9 名が合格した。現在の取得学生数は 2 級 5 名(10%)、3 級 40 名(77%)。12 月には、全員がもうひとつ上級に挑戦する予定。

○「高校生と農林大学校・林業事業者とのつどい」に参加

7 月 27・28 日、8 月 3・4 日の 4 日間、県内 4 力所で、「高校生と農林大学校・林業事業者とのつどい」が開催され在校生 20 名が出身地で参加。高校生と農林大学校学生の意見交換を行うとともに、林業事業者の業務内容等を聞き取り。在校生にとっても就職先を選択するための良い情報収集の機会となった。

○森林審議会が中山間地域研究センターで開催(8/29)

林業科 2 年生が高性能林業機械で木材生産を行っている現地を視察され、10 名の審議会委員の方と 9 名の学生との意見交換も実施。審議会委員からは「林業を志したきっかけは？」や「入学前と後で林業に対するイメージは変わったか」など色々な質問があり、学生もしっかり返答。

皆様のご意見、ご感想
をお待ちしております